



青島日本商會週報

青島日本商會所議

第四十號

(號認爲新聞紙類)
中華郵政特准掛號
大正十三年二月四日發行
每週月曜日

一、上海
二、青島
三、天津
四、漢口
五、神戶
六、大連
七、長春
八、哈爾濱
九、滿洲里
十、海拉爾
十一、齊齊哈爾
十二、佳木斯
十三、牡丹江
十四、延吉
十五、琿春
十六、安圖
十七、敦化
十八、蛟河
十九、磐石
二十、舒蘭
二十一、德惠
二十二、九台
二十三、農安
二十四、梨樹
二十五、懷德
二十六、雙陽
二十七、伊通
二十八、乾安
二十九、扶餘
三十、大安
三十一、洮安
三十二、鎮賚
三十三、通榆
三十四、鎮賚
三十五、德惠
三十六、九台
三十七、農安
三十八、梨樹
三十九、懷德
四十、雙陽

一、北陸
二、關東
三、中部
四、近畿
五、關西
六、四國
七、九州
八、北海道
九、東北
十、東海
十一、北陸
十二、關東
十三、中部
十四、近畿
十五、關西
十六、四國
十七、九州
十八、北海道
十九、東北
二十、東海

一、青島
二、天津
三、漢口
四、神戶
五、大連
六、長春
七、哈爾濱
八、滿洲里
九、海拉爾
十、齊齊哈爾
十一、佳木斯
十二、牡丹江
十三、延吉
十四、琿春
十五、安圖
十六、敦化
十七、蛟河
十八、磐石
十九、舒蘭
二十、德惠
二十一、九台
二十二、農安
二十三、梨樹
二十四、懷德
二十五、雙陽
二十六、伊通
二十七、乾安
二十八、扶餘
二十九、大安
三十、洮安
三十一、鎮賚
三十二、通榆
三十三、鎮賚
三十四、德惠
三十五、九台
三十六、農安
三十七、梨樹
三十八、懷德
三十九、雙陽
四十、伊通

一、青島
二、天津
三、漢口
四、神戶
五、大連
六、長春
七、哈爾濱
八、滿洲里
九、海拉爾
十、齊齊哈爾
十一、佳木斯
十二、牡丹江
十三、延吉
十四、琿春
十五、安圖
十六、敦化
十七、蛟河
十八、磐石
十九、舒蘭
二十、德惠
二十一、九台
二十二、農安
二十三、梨樹
二十四、懷德
二十五、雙陽
二十六、伊通
二十七、乾安
二十八、扶餘
二十九、大安
三十、洮安
三十一、鎮賚
三十二、通榆
三十三、鎮賚
三十四、德惠
三十五、九台
三十六、農安
三十七、梨樹
三十八、懷德
三十九、雙陽
四十、伊通

發行所 青島日本商業會議所

本號記事

- 支那のセメント工業
- 膠澳商埠收支概略(十二年度)
- 牛肉共同輸出計畫
- 北京銅票の下落
- 支那最近の紡績總數
- 支那米の產出額
- 銀塊並爲替
- 商況(自廿一日至廿六日)
- 上海市場昨午下半期棉花市況
- 銀兩の騰止に就て

資料

支那のセメント

工業

支那が歐米式に發達するに従つて歐風の住宅とか宏大なる「ビルデング」とか又は「ホテル」等が外國人の居住する都市に盛に建設せられた。幾多の新工場も建設せられ他に近代式の工場の色々と計畫されて居る。最近數年の間支那の都市を城壁の様な建設物を取りこはし其處に垣々砥の如き街路を作り以て自動車交通に堪へられる様にして近代化さうといふ熱望が非常に増大して來た此の事業にセメントの使はれる事は夥しいものである。港灣の開發計畫も既に其の途にあり且つ新しい企畫もされて居る新規の鐵道建設も進行中であつて已に支那の工場上の發達に大なる動力を與へ數年の内には他の新設鐵道並に各種の工場等が建設せれるであらう。此れは要するにセメントの需要の次第に増大して行く事を意味し居るが現今にあつても支那側の供給に普通の需要より遙に不足して居る。

從て他に經營中の工場以外に一つ又は其れ以上の大きな近代式のセメント工場を作つても尙ほ充分引き合ふ有利な餘地がある事は解るだらう。斯の様な工場に對しての第一の要求である、適當な石炭の廉價な供給を受ける事は現時では出來ない支那には莫大な石炭はある然しその埋藏されて居る部分は大きく開發されて居ないので現在の支那に於ける年産額は約二千萬噸であつて其の内五百萬噸乃至一千萬噸は古來の土法に依て產出せられて居る。是れは現在の家庭及び工業方面の使用の需要を充し得ない。其の結果價格は高く一噸七弗から二十四弗(墨銀)の間を往來し需要は著々として増大して居る通例の場合にあつては斯の様な相場はセメント製造には殆んど禁制同様のものであるが現存の工場はセメント價の高いために利益を擧げて經營して居る。即ちセメント上海に於ける一樽の相場は六弗三十仙から七弗四十仙(墨銀)である。

支那にセメント工場を建設するに當ては第一著手として原料供給の點に於て調査をせねばならない。適當な石炭を産する地域は之を發見し得るか近代式の炭山が先づ開發されなくてはならない此の炭山は其の產出額に對してはセメント工場と其の礦山及び普通の市場需要と結び付けて充分需要市場はある石灰石と粘土とは燃料の供給と相俟て大にあるがセメント工場は最も成功し得る事の明白な地點を選んで之を設立する事が出来る。

現在支那に經營されて居るポートランドセメント工場は六箇所ある即ち直隸省の唐山、湖北省の大冶、山貨省の青島の近傍にある滄口、廣東省の廣東、香港租借地の九龍及び馬尾のグリーン・アイランドが之である。唐山と大冶の工場は同一會社の經營に據り九龍とグリーン・アイランドの工場も亦同一會社の經營になるものである。

唐山 此の工場は直隸省の唐山に在り京奉鐵道線上にあり天津の東北七十四哩の地點にある。工場は天津に本店を有してゐる啓新洋灰有限公司の所有にかゝり外人間の市場に於ては「唐山セメント」又は「啓新セメント」として知られてゐる。此の唐山セメント工場は支那に於ける何れの工場よりも其の市場に搬出する點に於て原料品の供給の點に於て最も有利な地を占めて居る此の工場は東北秦皇島の港より鐵路九十一哩、西南、天津港より七十四哩の地點にある關係上、同社製品のセメントは荷さばきの爲には二港に接續し海洋に依て支那及び其他の諸港に輸送する事が出来る又鐵路に依る時は北支那の内地に到る處に之を積送する事が出来る。

此の唐山工場は元、開鑛鑛部局の手に依て開始せられたもので其の一番近い炭坑はセメント工場より約一哩の地點にある而して工場は現在の會社に賣却されたが其の燃料は元、之を所有して居つた石炭會社から最も有利な條件で買ひ得る可き事は何等疑の無い所である。

セメント工場は炭坑の端の石灰石のある地點にある原料としては此の石灰石を使用し且つ近くの沖積岩や開鑛鑛部局の脆弱な石炭を使用してゐるが此等の原料は極めて低廉に工場に集める事が出来る又少量の石膏も使用されるが是等は南部中央支那から移入される然し過去に於ては白耳義製品を使用した。

セメント及び動力機械は立派な煉瓦建の建物の内にあり且つ經營振も非常に好く行はれてゐる工場は實際に二箇の別箇の工場より成てゐて各工場は二單位から成てゐる古い方の一の工場は蒸氣力に依て機械の運轉を計り二箇の百呎の廻轉爐より成て乾燥法に依てセメントを作てゐる。

新工場は機械は全部電力に依て動き全單位は二倍でダニッシュ式の濕潤法を使用し百五十呎の廻轉爐に依て溶解せられるのである。石灰石は粉碎機に依て限度二吋迄の大きさに粉碎される而して此の製品は粘土と混合されこれには已に水が加へられとるのであるそれから機關工場に廻て仕上げの研碎をされる此の場合に

もダニッシュ式が使用されそれより動くタンク内に入つて此處で見本を取り出す事になつてゐる斯くしてそれは混合槽に移され更に廻轉爐に移される新式の濕潤法を使ふ工場に於ては溶解釜は空氣の換通法に依て冷却され熱氣は放散され其の一部は石炭の乾燥に使用され一部の未だ加熱せられない空氣は爐の中で使用される。溶解爐はエレベーターに依て粉碎床に移され更に粉碎後轉廻ベルドに依て貯藏所に移される。

セメント輸送の場合には正味三百七十五封度入として樽入にされる此の工場が全生産力を活動させる時は一日三千樽を製出する事が出来る又此の工場は目下二百二十呎の溶解爐の建設を企畫してゐる原價は果して何程を要するかその數字は之を得る事が出來ないが市場に於ける此のセメントは天津に於て約六弗(墨銀)を以て取引せられ一千九百二十一年六月上海上屋渡して五千樽の契約のあつた時には一樽七弗四十仙(墨銀)替であつた。

啓信公司は又此のセメント工場の近くに小さな煉瓦造所を有してゐる此處では下水用の管、タイル、痰壺、便器及び其他のものを製作してゐる。

膠澳商埠十二年度收支概略

(一) 收入豫算 二百八十萬一千餘元

A 港政局 一年間の經過情形に照すに平均年百萬元を得べきも昨年度實際の收入は月平均八萬餘元

B 水道事務所 收入豫算二十六萬六千餘元に對し實收は二十五萬五千元に過ぎず、但し同所の送水量は日本管理時代に比して減少せず且つ十三年度には工廠を増設して送水量を増加し猶一層整理すべしと言へば本年に比しその收入は増加すべし

膠澳商埠の昨一ヶ年收支決算は收入二百六十四萬四千餘元、支出二百九十六萬八千元にして三十二萬四千餘元の不足なる事既に督辦公署より公布せられたり今收支各項に就き左に記さん。

督辦公署は昨年度支出より十二萬元を減じ本年

P 測候所二萬元

當地一般市場の沈衰と反對に牛肉輸出は近年に無き盛況を示し採算亦相當の成績を挙げ居る爲め遽かに牛肉輸出業に轉ずる者多く同業者の競争極度に達し反て内地商人て乗せられ不利を招く事少なきをみるにより其弊害を除去せむか爲め東京、横濱、大阪、神戸、名古屋の大都市に販賣所を設置し組合員共同輸出の下に相互利益の増進を計らむとするの計劃は豫てより或一部輸出業間に問題となりつつありしか最近愈々具體化し來りて組合般の問題となり二十二日本問題に對する相談會を開催せるか甲論乙駁何等の決定を見ず散會せるか如し

同業者間の競争激烈なる事は相互の不利にして結局第三者を利するのみなるを以て之か防衛策として本問題の提議を見るは寧ろ當然の事にして其主義に於ては反對するもの無かりしも若し共同輸出を實行せる場合は各自從來の關係を絶つ事となり

、賣掛及懸賣代金の決済不能となり

二、共同輸出とすれば假令會社組織となさすとも相當の現金出資を必要とする事は現在の不況時に於て到底實行不可能なること

二、此計劃に全部の輸出業者を加入せしむる事は困難である上全部の加入を見なければ効力薄く亦内地肉商は其買付を會社又は共同輸出組合等唯一個の輸出商に制限せられるを不利として肯せざるであらふと云ふ説も出たらしく何れるもせよ一夜造りの相談で輕々しく決定する事の出来ない重要問題である

一九二二年 一月一日 一七三・六三三 一八二・三四四
現在支那の總紡錘數は二百六十八萬錘にして外に

月末金融準備の爲が上海市場強氣保合殊に倫敦向はクロツス續落の爲騰貴甚し日本向は先週末政府正貨拂下方針發表の爲暴騰せしも今週に入り紐育神戸市場軟弱に再び低落步調となり月曜標金三百二十兩四〇倫敦向一月限三志三片八分の五日本向六十五兩四分の一水曜標金三百十三兩六〇倫敦向三志四片四分の一日本向六十三兩四分の三土曜標金三一六兩四〇倫敦三志三片二分一週末倫敦向下落せるは金曜に米英クロワス四二二弗二分の一に恢復せるためなり

倫敦銀塊	三	$\frac{1}{16}$	三	$\frac{7}{8}$	三	$\frac{3}{4}$	三	$\frac{13}{16}$	一	三	$\frac{9}{16}$
紐育銀塊	三	$\frac{9}{16}$	六	$\frac{3}{4}$	三	$\frac{5}{8}$	三	$\frac{1}{8}$	一	三	$\frac{5}{8}$
大連錢鈔	一										
齊燕公所	六	三	五	六	七	五	六	八	五	六	五
市中(買)											
現物(賣)											
	二	四	八	二	四	五	二	四	五	二	四
	五	〇	〇	一	四	五	〇	〇	一	四	五

爲替相場表

廿一日廿二日廿三日廿四日廿五日廿六日

英米爲替	三三・三	三三・四	三三・五	三三・六	三三・七	三三・八
正金日本爲	一〇・〇	一〇・一	一〇・二	一〇・三	一〇・四	一〇・五
同倫敦爲	二・四	二・五	二・六	二・七	二・八	二・九
同米國爲	五・〇	五・一	五・二	五・三	五・四	五・五
同上海爲	七・五	七・六	七・七	七・八	七・九	八・〇
同天津爲	一〇・〇	一〇・一	一〇・二	一〇・三	一〇・四	一〇・五
同滿洲爲	九・五	九・六	九・七	九・八	九・九	一〇・〇

商 況

(自廿一日至廿六日)

重要商品市況

○綿糸布 舊正賣宛に對する來月物並に割安觀よりする現物繼續し大阪の不味にも拘らず成行は大體保合にて底意亦依然強硬に見受けらるる
週中成行左の通り

銀 月 16	一七・七五	一七・三五	一七・二五
金 貨 16	一七・七五	一七・三五	一七・二五
銀 月 20	一八・七五	一八・五〇	一八・二五
金 貨 20	一八・七五	一八・五〇	一八・二五
銀 月 32	二〇・〇〇	一九・七五	一九・五〇
金 貨 32	二〇・〇〇	一九・七五	一九・五〇
銀 月 40	二〇・七五	二〇・五〇	二〇・二五
金 貨 40	二〇・七五	二〇・五〇	二〇・二五
銀 月 50	二一・五〇	二一・二五	二一・〇〇
金 貨 50	二一・五〇	二一・二五	二一・〇〇

○石炭

市況差して變化なく特に記す可きものなし、只舊正接迫に伴れ積出に一段落舊正明を待つもの、如し

地市元況依然貨車線難に各當業者困却何れも手持貯炭の増加に勉めつゝあり然れども之又舊正接迫に伴れ荷動き頓に閑散を來したり

○砂糖

舊年末にて奥地客の大半歸省の爲め市中荷動き閑散爲替不利と相俟つて新規引合殆んど無し然れども在荷は潤澤に非る故舊正明は相當期待されつゝあり日本製造家も形勢觀望の態度を持して進んで引合に出るものなし相場はTE庫渡十六弗五六十仙保合

○落花生

歐洲方面弱氣模樣なりしが其後食料油の一般手當不足のため相場強調を呈し從つて原料落花生も幾分強氣と

なり週末二十二磅十六志となる當地市況は寶隆洋行大口買付の外大した引合もななく相場はF A Q 八弗五六十仙の保合なりしも週末歐洲の買氣つきたると爲替先安見込の手筋が買氣を見せしため舊年末在荷薄の折柄十仙方上押し先行良好の模様なり米國筋粒物に買氣出でため原料の西南口物三十三仙方上押し一部筋には大陸物の受渡困難なるを見込みて容れを取るために幾分思惑買をなすものあり粒の相場手堅し

○落花生油

米の棉實油弱きため米國方面はデリ安歩調なれども當地市況は年末氣分濃厚となり田舎筋の歸省するもの多く相場は一時下過ぎの反動と廣東幫の買占め及び某輸出大手筋の買物表はれしたため米國方面と反對に上押し相場は週末十八弗強保合なり歐洲方面は買氣はあれど常に割高につくために高値を買はず依然商機無し

○鶏卵

舊正接迫にて出廻薄に加へ口下濟南方面と當地の値段が餘り開き過ぎ居るため僅かに奥地の地買が行はるゝのみにて纏りたる取引なし相場は小玉物十八元、三〇物二十二元、二八物二十三元四十錢乃至五十仙見當の保合

○牛骨

電報今猶不通にて内地の市況を知る能はざるも大なる變化無き模様なり當地相場は小港濱渡裸にて三元二十五仙乃至三元三十四仙見當の居据りなり

○骨粉

原料高の當地相場よりすれば船乗百〇七八圓にはつくらしく神戸沖は一二月物百十五圓乃至十七八圓見當を唱へ而して蹄角粉は百八十圓弱みを稱す

○物 産

取引所商況

○生油

市中現物の軟弱を移して當市場も更に氣配昂らず大なる手合せもなく推移し廿三日前場で近物は納會し近物納

會明けとなつても依然特記すべき程の手合せは無く近く市場も舊年末年始の休會に一般新規手合は見送られ市場相不變閑散

○生實

依然出來不申

○錢 鈔

週初諸材料の豊富なるにも拘らず場面の人氣は極度に萎縮して市況頗る閑散を示せるが週央英國鐵道罷業問題より一般圓爲替に對する賣人氣を誘致し自然金塊の高値賣浴せ旺んとなり一方倫敦銀塊の現物先物共に昂進し從つて當地市場も一般強人氣となり高値十五圓十錢を覗きしが廿四日各地入電何れも割安を報せしため當市場も反動安となり三十四錢方下押し週末倫敦銀塊三十三十六分十三と十六分の一高を傳へたるも廿四日夕上海電の軟弱に脅威せられて倫敦高も好餌とならず氣迷裡に越週

雜 錄

○上海市場昨下半年の棉花市況

(自七月至十二月)

○現物

本季中の出產高は例年と大差なきも惟邦人が極力買進んだが爲めに市價著しく騰貴して數年來見ざりし高値を呼んだが取引數は計二十五萬四千五百五十一件の多きに上り上半年に比して十七萬一千二百五十一件の増加を示しこの中三井の買入が首位で三萬七千九百七十九件であつて次は怡和洋行の二萬六千九百二十件である。この他買入數一萬件以上の者は内外、日信、鴻裕、廣都の四商店、八千件以上の者は厚生、統益の二商店、五千件以上の者は三新、大和、崇信、寶成、東洋綿花等の五商店、三千件以上の者は永安、振泰、陳公茂、振新、美盛、恒豐等の六商店一千件以上の者は和太、大日本紡、老公茂、永豫、日華、江商、青幫、汕幫、

申新、豫豐、大來、橫濱等十三商店、五百件以上者は豐田、華豐、福家、岩井、吉田、公大、武林、緯通、鴻益、東方等十商店であるが今各種棉花の取引數及價額の高低等を列記すれば次の如くである

種類	最高價	最低價	取引件數
大機棉	四二・〇〇	三九・〇〇	一〇・〇〇
本 棉	四一・〇〇	三八・〇〇	二〇・〇〇
陝西棉	四〇・〇〇	三七・〇〇	一五・〇〇
餘姚棉	三九・〇〇	三六・〇〇	一〇・〇〇
太倉棉	三八・〇〇	三五・〇〇	一〇・〇〇
蔡同棉	三七・〇〇	三四・〇〇	一〇・〇〇
通州棉	三六・〇〇	三三・〇〇	一〇・〇〇
漢口棉	三五・〇〇	三二・〇〇	一〇・〇〇
家鄉棉	三四・〇〇	三一・〇〇	一〇・〇〇
印度棉	三三・〇〇	三〇・〇〇	一〇・〇〇
安慶棉	三二・〇〇	二九・〇〇	一〇・〇〇
鄭州棉	三一・〇〇	二八・〇〇	一〇・〇〇
渭南棉	三〇・〇〇	二七・〇〇	一〇・〇〇
天津棉	二九・〇〇	二六・〇〇	一〇・〇〇
九江棉	二八・〇〇	二五・〇〇	一〇・〇〇

半年中棉花現物の最高價額は十二月分渭南棉の五十九兩、最低價額は八月分蔡甸棉の三十九兩七五五分であつて高低兩價間の差は十九兩二錢五分なるが今更に同半年中に於ける英米現物の高低價額を示せば次の如くである(米國は金弗、英國は片を以て單位とす)

月 別	種 別	最高價	最低價	差 額
七 月	米 棉	一六・〇〇	一四・〇〇	二・〇〇
八 月	米 棉	一五・七五	一三・七五	二・〇〇
九 月	米 棉	一五・五〇	一三・五〇	二・〇〇
十 月	米 棉	一五・二五	一三・二五	二・〇〇
十一 月	米 棉	一五・〇〇	一三・〇〇	二・〇〇
十二 月	米 棉	一四・七五	一二・七五	二・〇〇

る。右表の市價は米棉は紐育又英國はリバプールを以て標準としたものである

○先物 棉花先物取引は數年來格別の進歩をなかつたが十二年度上半期に棉糸布取引所が標準賣買の方法を試み下半期に到つて各工場買入上の便利を參考として標準を改訂した以來取引漸く旺んとなり殊に九、十月以後世界棉花市場が活況を呈したために先物取引市場も大いに活潑となり取引も充分の發達を遂げた。

上海に於ける二取引總額は七百七十五萬七千二百擔に上り上半年に比して六百九十四萬零六百擔の増加を示し内譯は棉糸布交易所に於て五百四十四萬七千七百擔の取組み、棉業交易所に於て二百三十萬九千五百擔の取組があつた。今左に下半年中に於ける支那、米國、英國及び印度四箇國の各月最近先物棉花高低價額を表として參考とせん。

月 次	支那通棉	米國通棉	英國通棉	印度通棉
七 月	最高價 一五・〇〇	最高價 一五・〇〇	最高價 一五・〇〇	最高價 一五・〇〇
八 月	最高價 一四・七五	最高價 一四・七五	最高價 一四・七五	最高價 一四・七五
九 月	最高價 一四・五〇	最高價 一四・五〇	最高價 一四・五〇	最高價 一四・五〇
十 月	最高價 一四・二五	最高價 一四・二五	最高價 一四・二五	最高價 一四・二五
十一 月	最高價 一四・〇〇	最高價 一四・〇〇	最高價 一四・〇〇	最高價 一四・〇〇
十二 月	最高價 一三・七五	最高價 一三・七五	最高價 一三・七五	最高價 一三・七五

半年中の價額の中十一月の四十八萬九千五分が最高で七月の三十二萬九千九分が最低である、米棉は十一月の〇・三七四三米弗が最高で七月の〇・二二一四米弗が最低であり、英棉は十一月の二・一八二片が最高であつて七月の二・一八二片が最低である、又印度棉に於ては十一月の五百七十四ルーピーが最高で八月の三百三十四ルーピーが最低であつた。今更に本棉通州標準物の各月高低價額を表とすれば次の如くである

	最高價	最低價	差額
七月	三六九五	三一九〇	五〇五
八月	三六〇〇	三、九〇	四一〇
九月	三六二〇	三、〇五	六〇〇
十月	四九五〇	三、五七五	一〇、四二五
十一月	四九五〇	四三〇〇	七五〇
十二月	四九五	四六〇	四九五

半年中の最高價は十二月の四十九兩五錢五分、最低價は七月の三十一兩九錢で高低二價の開きは十七兩六錢五分であつた。

上海で同地の銀行公會長盛竹書氏の銀兩元銀併用論が起つて實際家及び學者達の論評の的となつて居る、而して邦人の一部には此の議論を見て「上海の銀恐慌の原因は銀そのものの欠乏にあるのだから銀兩と元銀とを併用したところでそれが何になるか」と疑ふ人もあると聞いた、上海金融市場の實際を知らない人としては至極尤もな疑念である上海も當地なると同じ様に商品の取引は銀兩で價格を定めて元銀で支拂ふ習慣となつて居るが然し支那の金融業者相互の決済には原則として之を許さない最近元銀の比價が低落した爲杭州の造幣廠がその鑄造を中止した事實から觀てもこの間の消息が容易に窺ひ知られるであらう、即ち大體に於ては銀そのものの欠乏である而して尠くとも上海市場は元銀よりも特に銀兩の欠乏の爲に苦んで居るのであるまた元銀の比價が崩落したことは銀爐即ち銀兩鑄造者の能力の微弱なことを立證するものである、ここに兩元併用論の起る理由がありそれはまた同時に銀兩廢止論の一大根據ともなる次第であるそれは兎に角もして最近の支那紙に陳忠範といふ人の銀兩廢止論がある別に獨創は無いが時節柄商人や支那研究者の參考になる思ふから次に之を譯載しやう

支那の習慣とは銀兩を貨幣とし銀元は却つて物貨とされて居る此の交換媒介率は至つて非文明で且多種類であり幣制統一の大障害を爲す國幣條令には銀元を國幣と定めてあるから銀兩は法律上の根據を失つて居るそれにかかはらず今以つて廢止されないのは習慣の力である、そのうへ兩替の利益を取るものがこの習慣を擁護する、銀兩のうちで一番重要な種類は上海の規元である上海は支那の商業中心だから各地各種の銀兩がみな規元に對して爲替相場をたて従つて各地の銀元爲替までか遂に規元を標準としてその率を決定される故に規元をさへ廢止すれば漢口の洋例や天津の行化や北京の公を初めとし其他各地の數十種の銀兩が忽ちその立場を失つてしまふ關平

即ち所謂海關兩は外國人との諒解に於てこれを廢止する事が出来る歐羅巴戰爭の當時上海で暴漲即ちメキシコ弗の欠乏した薩支那銀行は外國銀行に對して英龍洋即ち立弗と同價值にすることを要求してそれが實現されたことがある、これは金融上至つて便利なことであつた今日上海の規元が欠乏して二兩からの打歩となり例へば甲が三步の利息で數十萬元の資金を借りて商賣を始めたとする、然るにその仕入れた商品がまだ賣れないうちに俄かに二兩の打歩がつかことになつたとすれば彼は商品を賣つた利益で此の打歩を埋め合せることが出来ぬから従つて商人達は正當な商賣を避けて元銀を擱かうこのみ焦りその結果投機が流行し恐慌が起る少數の成金は出来るか知らぬが多數は損失し倒産するのである、茲に於て盛竹書氏は目下の恐慌狀態に鑑みて銀洋併用論を格出して銀元使用の習慣を養ひ線うに銀兩の廢止をしようといふ試みた法構な事ではあるかこんな方法で銀兩を廢止する事は出来得まい苟くも銀兩のある間はそれが本位となつて銀元の相場が建つ、例へば千兩に對して千三百八十元といつたやうな譯で銀元は何時までも商品扱ひを受けたものである況して他日豊富な銀塊が届いたならば形勢は逆轉して銀元が排斥せられ商人達は計算及び記帳の煩を厭ひ且換算の危機を避けて銀兩主義に戻つてしまふに相違ない故に若し銀兩廢止の覺悟があるのなら今日の様に銀兩の乏しい時に思ひ切つて銀元本位の習慣を作り商品の格付けでも記帳でも一切銀元勘定にして支那貨物統一の紀元を開くがよろしいそうすれば銀兩が再び額を持ち上げる機會がなからう今は實にその最好機會である俄に銀元に變へるの今度は銀元の供給不足を起しはすまいかと氣遣ふ人があるかも知れが此の危険を救済するには二ツの方法がある第一は利率政策を實行（ここに利率政策と云ふのは貸借の利率ばかりでなく交換の打歩や爲替料をも銀元に有利なやうに定めることであるらしい）して上海市場に元銀を集中することである即ち銀元に對しても打歩を設けることである斯うすれば各地方の商人達が上海の「利率」の高いのを見て必ず同地に現銀を輸送して來るであらう、且陰曆年末の決算期には各地方から支那の爲に上海に元銀が多く集中する、又銀塊が上海に輸入された際に市場に元銀の需要さへ多ければ南京や杭州の造幣局喜んで元銀を鑄造するに相違ない第二には一定割合の準備を發行することである上海の紙幣も嘗て中國交通の二銀行の兌換を停止すまで信用が頗る厚く人民は内國銀行紙幣を外國銀行のそれと同様に受入れて居た斯様な歴史もあることだから商業上の需要に應じて充分な兌換準備を持つた紙幣を發行することは少しも危険でない、尤も銀行さてそれが不足した場合に「憑據を」發

例へば營にの過爐銀に附隨した銀飛のやうなものであるこの悲慘なる先例は慎んごこれを避けなくてはならぬ、況して支那は早晚金本位を採用せねばならぬので銀元を本位とするこゝはその過渡的方便に過ぎない従つて時代錯誤な銀兩紙幣などを發行することはよろしからぬ、また或人は自由鑄造制が免れた後に銀兩を廢止したら好い云ふのであるが若し自由鑄造の時代が來て猶恨兩の使用が行はれて居たなら矢張り銀兩が本位貨幣で銀元が商品扱いにされること今日と斷であらうからその相場の高下に依つて供給に甚しい動搖が生じ非常な幣害が起るであらう従つて自由鑄造制は銀兩を廢止した後でなくては之を實行することが出来ないのである

銀兩廢止を不利益とするものは兩智者のみである。兩替業の勢力は偉大である。歴史上支那の金融界に貢獻したことは莫大であるから彼等の利害を度外視する譯には行かない、彼等は銀兩を用ひその利得も主としてこれから生じたことだから廢止されては困るだけに相違ない。唯今日の様に銀兩の極端に欠乏した場合に銀兩の打歩が餘りに大きい一切の商賣は沈滞し兩替業者から高い利息を拂つて銀兩を借入れる者もなくならぬ。これでは流石の兩替業者も立つ瀬がない。斯様な機會に銀兩制を廢止して元銀制に改めたならば兩替業者も損失なしにすむであらう、抑々銀兩の廢止は必然の運命である、どうせ廢止されるものなら今日の様な機會を捉へるのが一番有利である。況して銀兩の廢止に支那の全國民經濟から觀て有利な事業の一部分であつてみれば彼等のみ銀兩にかじりつゝて國民の全體的利益を犠牲にする事を好むものである。

あるま

○埠頭業務概況

(十二年十二月下旬)

本旬中入港船舶は三七隻七二、二九噸、出港は三七隻七六、五一〇噸にして昨年同期に比し入港は八隻を減少せる、登簿噸數に於て六、八五四噸を増加し、港は一〇隻を減少せるも噸數に於て四、二一一噸を増加せり。今出入船舶の隻噸數及所屬國籍を區分すれば左の如し

入港	出港
支本	支本
四隻	二隻
一九噸	二、〇七八
六同	一九、六二九
二同	八、五三二
六同	一七、三五一
三同	三、七〇四
二同	二七、九二〇
六同	二二、九三九

(十二年十二月下旬)

本旬中入港船舶は三七隻七二、二九五噸、出港は三七隻七六、五一〇噸にして昨年同期に比し入港は八隻を減少せるも登簿噸數に於て六、八五四噸を増加し出港は一〇隻を減少せるも噸數に於て四、二一一噸を増加せり。今出入船舶の隻數噸數及所屬國籍を區分すれば左の如し

入港 支港 四隻 四、七〇五噸

英日	支其	米	英日
國本	他那	國本	國本
六同	三同	六同	九同
二二、九三九	二七、九二〇	一七、三五一	一九、六二九
	二〇四	八、五三二	二〇、七

而して旬末埠頭の繫船は七隻二一、三三噸にして内譯は支那船一隻一、〇〇一噸日本船一隻六五七噸英國船一隻一、六一六噸獨逸船一隻二七四噸露國船一隻二八一噸デンマーク船一隻五、五一噸波蘭船一隻一、九九一噸なり

猶民國十一年中入港船舶總數は一、二六四隻一、六七四、四一五噸出港は一、二五五隻一、六六三、三五六噸にして十二年度總計は入港一、一五六隻一、七二三、五七八噸出港は一、一五九隻一、七二四、三一二噸にしてこの兩年を比較するに入港は本年度一〇八隻を減少、噸數に於て四九、一六三噸を増加し出港は六隻減少噸數に於て六〇、九五六噸を増加せり(小港出入の船舶を除く)

昨年度輸出貨物の總額は總計八十九萬三千九百八十四噸九にして本年度總計は六十八萬七千二百二十二噸六なりこの兩年を比較するに本年は二十萬〇六千七百六十二噸三を減退せるが之は重要貨物中鹽石炭、鐵礦等甚しく減少せるためなり。

本句中の輸出總數は三萬五千七百六十九噸一にして葉烟草、鐵礦等稍増加せる外其他の重要貨物は去年の同期に比して一萬四千四百四十八噸を減少せるが今更に各貨物に就き一言すれば大連仕向の葉烟草、石炭等一千二百餘噸を減少、上海仕向の石炭、棉花等五千四百餘噸減少、香港仕向の落花生油等四百三十餘噸減少、其他支那名港仕向の落花生、同油、石炭等一千六百餘噸減少、日本内地仕向の落花生棉花、鹽、石炭等三千百餘噸減少、朝鮮仕向の鹽等二千三百餘噸を減少せり、但し其他各國仕向の落花生、麥稈眞田等百二十餘噸を増加せり。

昨年度輸入貨物の總額は計六十三萬九千三百三十五噸四本年度總計五十九萬二千四百九十噸七にして此の兩年度を比較するに計四萬六千六百四十四噸七を減少し

本旬中は年末に就き各種物品の需要多く爲めに他の月に比して多けれども之を
 昨年の同に期比する時は猶三千四百十九
 噸六の減少を示したるが是れ高粱、砂糖、
 材木等の減少に基くものにて今各貨物に
 就き仕出地別増減數量等を分列すれば左
 の如し。大連仕出の高梁、豆粕等九
 百六十餘噸を減少、上海仕出の烟草、紙類
 等三百七十餘噸を減少、香港仕出の砂糖
 麻袋等七百三十餘噸減少、日本内地仕出
 の海産類、棉糸、材木等五千三百餘噸を減
 少せり。但し其の他支那各港仕出の豆粕
 烟草、材木等五百五十餘噸を増加し朝鮮
 仕出の海産類等三百二十餘噸を増加其他
 各國仕出の石油三千百餘噸を増加せり。

○重要輸出品噸數仕向地別表

品名	仕向	大連	上海	香港	支那	支那	日朝	其他	計
連	連	連	連	連	連	連	連	連	
花生油	二〇五	一八五九	三九九一	四五六四	五八五八	二七七八	一九五	五三九	
菜煙草	一〇五九	八六九	七三三五	〇三	七七八	二七七八	一九五	五三九	
雞卵	—	—	—	—	—	—	—	—	
牛肉	二六三	—	—	—	—	—	—	—	
麥酒	五〇	—	—	—	—	—	—	—	
棉花	二〇三	九五四	四五七	七九三五	九五五	二七七六	—	—	
麥田	三七	九六	七三一	一七三三	一九四	—	—	—	
眞田	—	—	—	—	—	—	—	—	
牛皮生脂	一九五	—	—	—	—	—	—	—	
乾皮及	一九九	一六三	—	—	—	—	—	—	
花生油	二三四	二六七	九八六	一〇三	—	—	—	—	
桐材	—	—	—	—	—	—	—	—	
石炭	一〇三	—	—	—	—	—	—	—	
鐵礦	—	—	—	—	—	—	—	—	

○重要輸入品噸數仕出地別表

品名	仕向	大連	上海	香港	支那	支那	日朝	其他	計
連	連	連	連	連	連	連	連	連	
高粱	二	—	—	—	—	—	—	—	—
白米	二八	—	—	—	—	—	—	—	—
豆類	—	—	—	—	—	—	—	—	—
煙草	二六四	—	—	—	—	—	—	—	—
砂糖	三三	—	—	—	—	—	—	—	—
海產類	—	—	—	—	—	—	—	—	—
棉布	—	—	—	—	—	—	—	—	—
棉糸	—	—	—	—	—	—	—	—	—
石炭	—	—	—	—	—	—	—	—	—
蘇袋	—	—	—	—	—	—	—	—	—
木材	—	—	—	—	—	—	—	—	—
紙類	—	—	—	—	—	—	—	—	—
洋燭	—	—	—	—	—	—	—	—	—
雜貨	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(備考) 日本國內には臺灣仕出の砂糖
 三三三・三噸も含む

青島港輸出落花生及落花生油仕向地別統計表

(自大正十一年十一月
至大正十二年十月)

仕	向	地	種別	十一月	十二月	一月	二月	三月	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月	計(噸)
神	同	戸	Faq	355	—	6	400	40	—	—	—	—	—	—	134.1/2	935.1/2
	同		選實	1,088.1/2	1,742.1/2	2,628.3/4	1,483.1/4	1,833.3/4	529.1/4	685	293.1/2	402.1/2	445	241.1/2	404.1/4	11,777.3/4
	同		殼付	386	110	130	112.1/2	46.1/2	37.1/2	23.1/2	25	57.1/2	86	28.1/2	81	1,119.3/4
横	同	濱	生油	—	—	23.1/2	50	—	—	—	—	—	—	—	—	73.1/4
	同		Faq	550	—	100	—	—	—	—	—	—	—	—	—	650
	同		選實	360.1/4	125	240	300	100	—	125	25	—	122.1/2	—	—	1,397.3/4
	同		殼付	28	—	—	17.1/2	—	—	—	—	—	17.1/2	—	—	63
大	同	阪	生油	10	—	—	—	—	—	—	8.1/2	—	—	—	—	18.1/2
	同		選實	—	—	—	—	—	—	—	—	50	35	50	15	140
	同		生油	—	—	—	—	—	—	—	33.1/2	—	—	—	—	33.1/2
	同		選實	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
宇	同	品	選實	—	—	—	—	—	—	—	24.1/4	52.1/2	53.1/4	37.1/2	31.1/2	199
門	同	司	殼付	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4.1/4	—	—	4.1/4
	同		Faq	—	150	—	—	—	—	100	—	—	—	—	—	250
	同		選實	—	—	—	—	—	—	—	—	33	55	18.1/2	39	145.1/2
	同		殼付	—	—	—	—	—	—	—	14.1/4	—	—	—	—	14.1/4
	同		選實	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
基	同	隆	選實	—	—	—	234.1/2	25	25	—	—	—	—	—	—	284.1/2
大	同	連	生油	2.1/2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2.1/2
	同	海	Faq	—	—	200	550	1,040	40	—	—	—	—	—	—	1,830
	同		生油	—	—	100	148	266	160	100	—	—	—	—	—	774
上	同		Faq	1,835.3/4	3,635.1/2	675	433	893	1,800	3,805	6,555.1/2	3,843	753	1,700	1,993.3/4	27,922.1/2
	同		殼付	—	—	—	—	—	—	—	—	1,656.1/2	—	1,051	27.1/2	27.1/2
廣	同	東	生油	300	1,445	468	764	518.3/4	1,136	2,115.1/2	3,381.1/4	—	1,397	—	432.1/2	14,665.1/2
ア	ン	ジ	選實	—	—	—	—	—	100	—	—	—	—	—	—	100
カ	ル	オ	選實	—	—	—	—	—	250	—	—	—	—	—	—	250
タ	コ	ル	選實	—	—	35	—	40	—	—	—	—	—	—	—	75
	同	育	選實	—	—	365	295	635	—	—	0.1/4	—	—	—	—	1,295.1/4
紐	同	ラ	殼付	—	—	—	18	—	—	—	—	—	—	—	—	18
ボ	ト	ン	選實	—	225	532.1/2	—	215	—	—	—	—	—	—	—	972
	同	ド	殼付	—	—	75	—	—	—	—	—	—	—	—	—	75
	同		生油	—	—	—	—	444	850	—	—	—	—	—	—	1,294
	同		選實	—	—	165	—	1,855	1,545	225	875	50	—	—	—	4,715
シ	ヤ	ト	生油	—	—	—	—	1,060	2,983	1,639	—	772	—	—	—	6,454
バ	ン	ク	選實	—	—	30	—	48.1/2	100	200	100	—	—	—	—	478.1/2
サ	ン	ベ	選實	—	—	—	—	175	—	—	—	—	—	—	—	175
桑	同	ド	選實	—	—	1,024.1/4	—	2,481.1/2	2,740.3/4	1,050	1,440	—	—	—	—	8,736.1/2
	同	ロ	殼付	—	—	130	—	—	25	—	—	—	—	—	—	155
ア	ム	テ	Faq	—	100	—	—	—	—	25	60	—	—	—	—	185
ア	ン	同	殼付	—	140	205	50	—	—	—	—	65	30	—	—	430
ホ	ス	ワ	Faq	—	100	200	—	—	—	—	—	—	—	—	—	300
	同	ン	選實	—	—	25	—	—	—	—	—	—	—	—	—	25
	同	ナ	Faq	—	—	350	—	—	340	10	—	25	—	—	—	725
ホ	ル	セ	Faq	—	—	—	—	—	200	—	—	—	—	—	—	200
ホ	レ	テ	Faq	—	—	—	—	—	200	—	—	—	—	—	—	200
ブ	ン	ハ	Faq	—	—	—	—	—	260	300	400	—	—	—	—	900
コ	ン	カ	Faq	—	200	200	—	—	2,600	4,510	300	—	—	—	—	7,810
	同	ア	Faq	—	—	25	100	40	400	200	—	10	—	—	—	775
セ	同	ハ	選實	—	—	25.1/2	50	—	—	75	—	—	—	—	—	75
	同	パ	殼付	—	25	—	—	—	—	75	—	215	—	—	—	390.1/2
ハ	同	ル	Faq	—	780	—	—	—	200	510	—	250	—	—	—	960
	同		生油	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	780
	同		選實	—	675	1,220	582.1/2	555	200	525	150	10	—	—	—	3,917.1/2
漢	同	堡	殼付	—	20	13	—	—	—	—	20	—	—	—	—	53
	同		生油	50	37.1/2	215	—	10	25	25	115	25	80	—	—	582.1/2
倫	同	敦	Faq	—	685	50	—	100	—	230	108	25	25	—	—	1,223
	同		選實	—	25	—	—	25	40	—	—	—	—	—	—	90
	同		殼付	—	605	280	125	50	25	505	377.1/4	365	125	—	—	2,457.1/4
リ	同	ル	Faq	—	25	30	—	—	—	—	—	—	—	—	—	80
	同		選實	—	—	25	—	—	100	—	—	—	—	—	—	100
	同		殼付	—	—	275	125	—	25	—	—	—	—	—	—	425
	同		選實	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
マ	ル	セ	Faq	—	455	50	200	600	1,705	—	—	—	—	—	—	3,010
	同	イ	選實	—	—	—	—	—	—	—	50	—	—	—	—	50
	同	ル	殼付	—	446.1/2	710	115	50	50	575	785	150	245	75	—	3,221.1/2
ボ	ト	サ	Faq	—	—	—	—	—	—	15	—	—	—	—	—	15
ロ	ツ	イ	選實	—	135	810	330	900	270	310	50	—	—	—	—	2,805
	同	ダ	選實	—	—	10	—	10	—	—	—	—	—	—	—	20
	同	ス	殼付	50	935	430	180	—	—	50	140	550	87	136	—	2,558
	同		Faq	—	500	750	1,750	—	500	800	550	900	—	—	—	5,750
バ	レ	シ	選實	—	—	—	—	—	—	7.1/2	—	—	—	—	—	32.1/2
ト	リ	ス	殼付	—	—	—	—	—	25	27.1/2	—	—	—	—	—	27.1/2
グ	ラ	エ	Faq	—	—	—	—	—	—	—	—	20	—	—	—	20
	同		選實	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	同		殼付	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	同		生油	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	同		Faq	2,740.3/4	6,660.1/2	4,461	4,575.1/2	4,168	8,640	11,332.1/2	8,275.1/2	5,058	778	1,700	2,128.1/4	60,518
	同		選實	1,448.3/4	2,137.1/4	5,068.1/2	2,313	7,268.3/4	5,605	2,360	2,828	588	700.3/4	347.1/2	489.3/4	31,155.1/4
	同		殼付	514	2,499	2,475.1/2	793	156.1/2	232.1/2	1,295.3/4	1,456.1/2	1,473.1/2	674.3/4	259.1/2	108.1/2	11,939
	同		生油	312.1/2	2,275	591.1/2	962	2,288.3/4	5,129	3,854.1/2	3,423.1/4	2,428.1/2	1,397	1,051	432.1/2	24,145.1/2